

# 2007年度 第12回情報知識学フォーラム ～情報の発掘と再生～

開催日時: 2007年12月8日(土) 13:00～17:30

会場: 静岡大学浜松キャンパス佐鳴会館

(静岡県浜松市中区城北3丁目5-1)

<http://www.shizuoka.ac.jp/ippan/hamamatsu.html>

主催: 情報知識学会

共催: 横断的アーカイブズ論研究会、静岡大学情報学部

後援: (社)情報科学技術協会

## 【プログラム】

- 13:00-13:05 開会挨拶 細野 公男(情報知識学会会長)
- 13:05-13:10 フォーラムの趣旨説明 八重樫 純樹(フォーラム実行委員長; 静岡大学 情報学部・教授)
- 13:10-13:50 「蘇る古墳壁画の世界—装飾古墳のデジタルコンテンツ化—」  
朽津 信明氏(東京文化財研究所 文化遺産国際協力センター・主任研究員)
- 13:50-14:30 「アーカイブズ情報の電子化・保存と共有化動向」  
五島 敏芳氏(国文学研究資料館 アーカイブズ研究系・助教)
- 14:30-15:10 「戦前期教科書の電子化・保存とその応用」  
江草 由佳氏(国立教育政策研究所 教育研究情報センター・研究員)
- 15:10-15:30 (休憩)
- 15:30-16:10 「古典籍からの情報発掘—再生そして生命誌、ネットワーク—」  
矢野 環氏(同志社大学 文化情報学部・教授)
- 16:10-16:50 「文化財情報の発掘と再生—「モノ」と「テキスト」のはざまで—」  
田良島 哲氏(東京国立博物館 事業部情報課・情報管理室長)
- 16:50-17:25 総合討論
- 17:25-17:30 閉会挨拶 八重樫 純樹(フォーラム実行委員長; 静岡大学 情報学部・教授)

## 参加費

会員: 2,500円\*1      学生会員: 無料  
非会員: 3,500円\*1      一般学生: 無料\*2

\*1: Webからの事前申し込みの場合は上記の500円引きとなります。

\*2: 会員、非会員、学生会員は資料代(1,500円)込みですが、一般学生は有料となります。

\*3: 後援機関の会員は、会員価格を適用します

オンライン参加登録: <http://www.haneaya.com/jsik/20071208.htm>

## その他

□ なお、翌日の12月9日(日)は横断的アーカイブズ論研究会による公開シンポジウム「文化・知識情報資源共有化とメタデータ」が引き続き同会場で開催されます(参加費: 無料)。

(横断的アーカイブズ論研究会: 平成17～19年度文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B)「横断的アーカイブズ論の総合化・国際化と社会情報資源基盤の研究開発」 課題番号: 17300081)

懇親会 18:00～20:00

会場: 静岡大学浜松キャンパス北食堂  
参加費: 社会人: 4,000円、学生: 3,000円

## 問い合わせ先

情報知識学会事務局 〒110-8560 東京都台東区台東1-5-1(凸版印刷(株)内)  
jsik@nifty.com / <http://jsik.jp>

フォーラム案内: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsik/bukai/sgml/forum2007Annai.html>